

五戸総合病院での地域研修を終えて

順天堂大学医学部附属浦安病院

初期研修医 2 年目 宮田祐希

この度は 1 ヶ月間の地域研修を受け入れてくださり誠にありがとうございました。今回の地域研修を通じて初めて青森県に行き、地域を支える中核病院で仕事をする中で多くの発見や学びを得ることができ、とても充実した 1 ヶ月間となりました。

今回の研修を通じて最も力がついたと思うのは、病棟での内科管理についてです。普段の研修病院では指導医の経験に基づいて内科管理を進めることが多かったのですが、五戸総合病院では自分が主体となり、自分の経験や知識をもとに医療を提供する経験ができました。普段は困ったことがあったら指導医にすぐ質問していましたが、ここではまずは自分で考え調べてから実践する経験ができました。最初は不安や困惑も多くありましたが 1 ヶ月間を通じて、自分の経験値が増え、自信になりました。

今回の研修では入院患者さんだけでなく、多くの外来患者さんの診療にも携わることができました。普段の初期研修でも救急外来で初期治療に関わることは多くありましたが、内科外来での診療は初めてでした。内服薬を処方してもらうために年に数回しか来ない患者さんを診察した際には、現在の内服薬がどれほど患者さんにとって適切ものであるのかを考えるきっかけになりました。またそれに伴い自分が患者さんを見ているという責任感も強く実感しました。

また、病院内での診療以外にも五戸地区の訪問診療に携わる機会もありました。訪問診療に直接行かせていただく機会は初めてであり、普段働いている都心の病院とはまた異なる医療形態を経験することができました。最大限の医療を患者さんに提供することが必ずしも正解ではなく、一人ひとりの人生に沿ったあるべき医療の姿を自分の目で直接見て、知ることができました。

この 1 ヶ月間では病院での研修以外にも様々な経験をすることができました。東北地方に来ること自体が初めてであり、多くの観光地に行きました。十和田湖でのサイクリングや大間のマグロ海鮮丼、岩手県と宮城県までのドライブなどたくさんの思い出を作ることができました。また八戸三師会のゴルフコンペにも出場させていただいたことも忘れることはできません。

このような充実した経験の場を提供してくださった五戸総合病院の皆様方に感謝申し上げます。特に院長の安藤先生には大変お世話になりました。治療に関してまずは自分で考える場を作っていただき、その上で困った際にはすぐに相談にも乗っていただき、安藤先生のもとで研修ができて本当によかったと思っています。また看護師さんやスタッフの皆様も外部からきた私に対して親切に接していただき、とても楽しく勤務することができました。最後に、共に五戸で地域研修をした同期の二人よ。一緒に働き、飲み、遊びに行けことは一生の思い出です。皆様、本当にありがとうございました。